

先の 4 月 19 日(日)に行われた新試験制度初回の実施となる平成 21 年春期の情報処理技術者試験について、基本情報技術者 / IT パスポート試験 / 初級システムアドミニストレータ試験の合格発表がありました。試験に関する統計データをもとに、全体の得点分布と合格率関連の情報をお知らせします。

初級システムアドミニストレータ試験(AD)

[平成 21 年春期の初級シスアド試験 統計情報]

応募者	27,823 人
受験者	20,655 人
合格者	6,896 人
合格率	33.4%

今回で最後の実施となった平成 21 年春の応募者は前回の約半分でしたが、合格率は 33.4%で最近では最も高い値でした。午前試験が前回同様にやや難しい問題がいくつか出題されていましたが、午後試験はやや易しい問題が多かったといえます。

今回は従来のスコアによる合否判定と違って、100 点満点で午前・午後試験ともに 65 点以上で合格という変則的な方法で行われました。60 点から 69 点の人数の半数が 65 点以上だったと仮定すると、午前試験で 65 点以上だった人は約 10,200 人ほど(受験者の約 51%)と予測でき、午後試験で 65 点以上だった人は約 8,900 人と予測できます。

[午前問題]

- ・最後の試験ということもあってか、過去問題が 9 割近くありました難易度としては普通からやや難しかったといえます。
- ・新傾向問題もしくは新しい用語の意味を問う問題として、次のような出題がありました。従来の数と比較すると、非常に少なかったといえます。

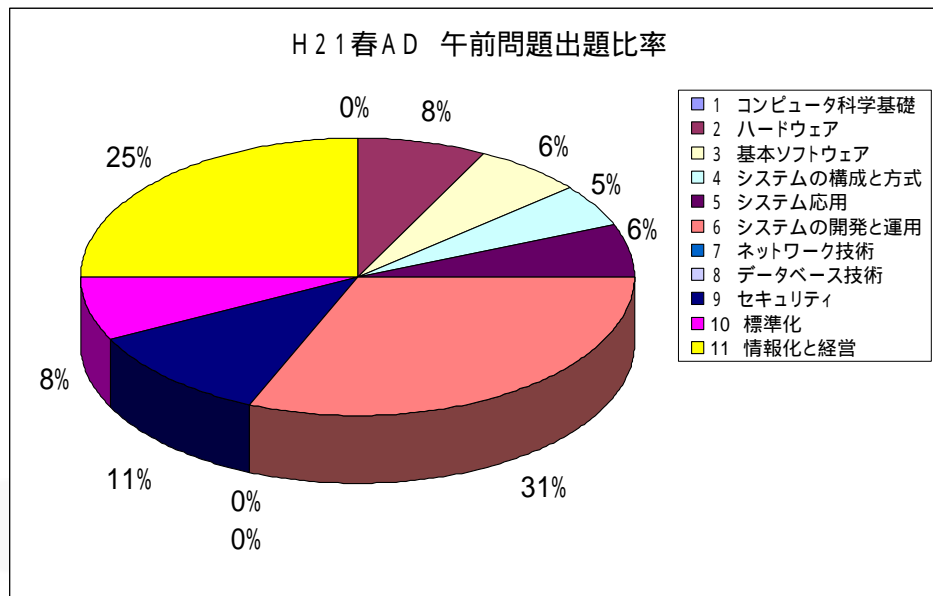
問 42 アプリケーションシステムの変更について

問 63 コンプライアンス強化の目的

問 76 デジタルデバイドの説明

最近の傾向としては、数年前のようなシステム利用者の立場で解ける問題が少なくなってきました。今回もシステム開発側の内容といえる問題がいくつかありました。このため、問題全体で難しく感じた受験者が多かったと思われます。

平成 21 年春期の初級システムアドミニストレータ試験



〔午後問題〕

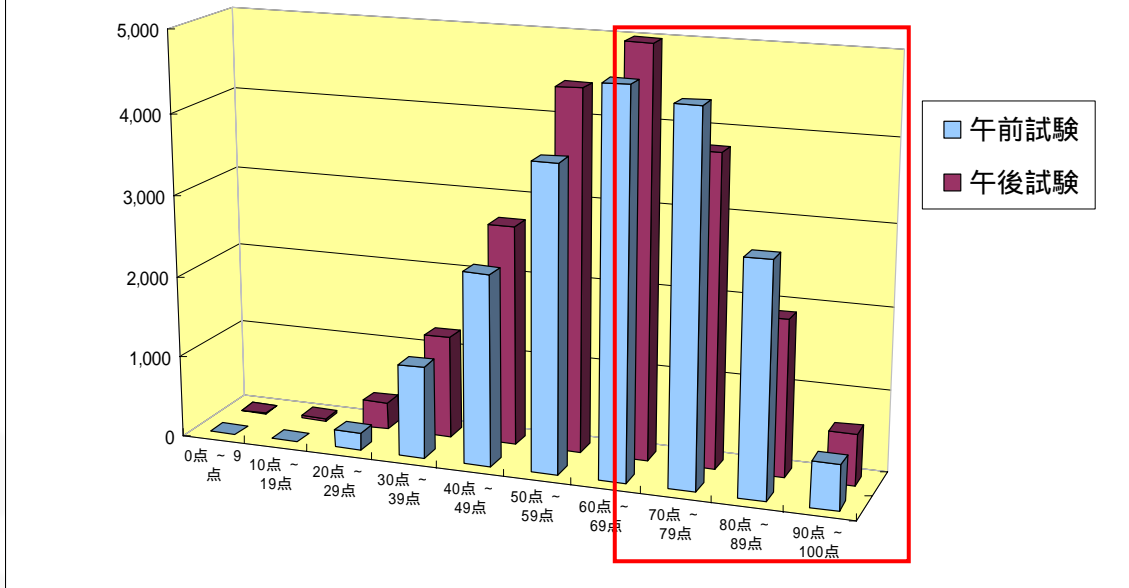
- ・今回の出題内容で技術関連は問4のセキュリティ1問だけでした。データ分析と業務改善をテーマとした問題が3問、システム環境整備とデータベースが2問、その他、表計算とSQLの複合問題が問7で出題されていました。

今回発表された初級シスアド試験の得点分布をグラフと合わせて示すと次のようになります。

〔平成 21 年春 統計情報(初級シスアド 得点分布)〕

スコア	午前試験	午後試験
0点～9点	0	5
10点～19点	6	32
20点～29点	217	329
30点～39点	1,133	1,258
40点～49点	2,345	2,709
50点～59点	3,725	4,423
60点～69点	4,673	5,159
70点～79点	4,493	3,792
80点～89点	2,831	1,907
90点～100点	551	626
計	19,974	20,240
合格者数	6,896	合格者数との差
午前 65 点以上予測合計	10,212	3,316
午後 65 点以上予測合計	6,896	2,009

平成21年春 統計情報(初級シスアド試験 得点分布)



(今回合格された人)

合格された人は、基本情報技術者試験にチャレンジされるとよいでしょう。試験問題のレベルが一段上がり、技術者向けの新しい内容も入ってきますので、早めに学習する必要があります。

とはいっても、初級シスアド試験の内容はそのまま役に立ちますので、苦手分野の知識は復習することを忘れないようにしましょう。

学習にあたっては、アイテックで出版している予想問題集、本試験問題をご利用ください。また、受験対策のプロ講師が基本情報技術者の試験対策セミナーを行う「合格ゼミ」は好評を頂いており特にお勧めです。通信教育コースでは、午前試験対策テキスト、テストをすべて含んだ「基本情報技術者 総合コース」と、問題演習を中心に行うための最新問題集と模擬テスト(2回)を含んだ標準学習時間4か月の「基本情報技術者 速習コース」など、教育メニューをたくさん用意しておりますので、ぜひご利用ください。

(今回残念ながら不合格だった人)

今回で初級シスアド試験は最後なので、次回はITパスポート試験または基本情報技術者試験の受験をお勧めします。基本情報技術者試験は、午後のプログラム言語の中に表計算ソフトが加わって受験しやすくなっています。アルゴリズムの問題など乗り越えるべきテーマもありますが、利用者側の人も対象にした試験になりましたので、ぜひ検討してみてください。

また、ITパスポート試験はIT知識をまんべんなく理解しているかどうかを見る試験で、午後試験はありません。新しい用語がたくさん出題されますが、初級シスアドで学習したことがそのまま生かせるので、非常に受験しやすいと思います。

学習には基本情報技術者試験と同様に弊社で行っている通信教育コースで効率よく進めることをお勧めします。コースには、新試験制度に対応させて作成した予想問題集や基礎テキスト、テストをすべて含んだ「ITパスポート 総合コース」がお勧めです。

コースの内容は弊社のホームページからご覧いただけます。

<http://www.itec.co.jp/>

(以上)